

エコトレFX利用規約

第1条 規約の適用

この規約（以下、「本規約」という。）は、ひまわり証券株式会社（本社：東京都港区、以下、「当社」）が開発し提供する、店頭外国為替証拠金取引（以下、「店頭FX取引」という。）の自動売買サービス、エコトレFX（以下、「本サービス」という。）の利用に関する規約です。※エコトレFXの利用にあたっては別途投資顧問契約の締結が必要となります。

2 当社が、本サービスを利用する者（以下、「利用者」という。）に対して発する第3条所定の通知は本規約の一部を構成するものとします。

第2条 規約の変更

当社は、利用者の了解を得ることなく本規約を変更することがあります。この場合に、本サービスの利用条件は、変更後の利用規約によるものを適用します。

2 本規約は、本サービス上に表示した時点より、効力を生じるものとします。

第3条 通知義務

当社は、本サービス上での提示や電子メールの送付、その他当社が適当と判断する方法により、利用者に対し随時必要な事項を通知します。

2 前項の通知は、当社が当該通知を本サービス上又は電子メールで行った場合は、本サービス上での提示、又は電子メールの発信が完了した時点より効力を発するものとします。

第4条 利用者における注意事項

当社は、本サービスについてその内容や利益を保証するものではありません。また、本サービスを利用した店頭FX取引に際しては、利用者自身の責任で行うものとします。

2 利用者は、本規約を承諾し、自己の費用と責任において本サービスを利用しているものとし、同様に通信機器・ソフトウェア・公衆回線など利用者側設備として必要なもの全てを用意するものとします。

第5条 サービス概要

本サービスをご利用いただく際には、別途投資顧問契約に基づく助言手数料が発生します。なお、インターネットの接続等の費用（プロバイダー料金、携帯端末のパケット料金など）は利用者が負担するものとします。

2 本サービスを利用するにあたり、メールアドレスなどの個人情報を登録する必要があります。当社に提供された個人情報は、第 9 条（個人情報の保護）を遵守して管理、運用します。

第 6 条 禁止事項

利用者は、本サービスを利用して、次の行為（以下、「禁止行為」）を行わないものとします。

禁止行為を行った場合、当社はその利用者の以後の本サービスの利用を禁止する場合があります。

- ① 他の利用者又は第三者、若しくは当社の著作権、商標権などの知的財産権を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為
- ② 他の利用者又は第三者、若しくは当社を差別若しくは誹謗中傷し、又は名誉若しくは信用を傷つける行為
- ③ 他の利用者又は第三者、若しくは当社の財産、プライバシー、肖像権若しくはパブリシティ権を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為
- ④ 他の利用者又は第三者、若しくは当社に対して無断で広告・宣伝・勧誘などの電子メールを送信する行為、又は受信者が嫌悪感を抱く電子メール等を送信する行為、他者の電子メール等の受信を妨害する行為、連鎖的な電子メール等の転送を依頼する行為及び当該依頼に応じて転送する行為
- ⑤ 他の利用者又は第三者になりすまして、本サービスを利用する行為
- ⑥ 本サービスに接続されている他のコンピュータ・システム又はネットワークへの不正アクセスを試みる行為
- ⑦ その他、当社が不適切と判断した行為

第 7 条 本サービス提供の中断

当社は、次のいずれかに該当する場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの提供を一時的に中断することがあります。

- ① 本サービスの提供に関わるハードウェアおよびソフトウェア等（以下、本サービス用設備）のメンテナンスのため、やむを得ない場合
- ② 本サービス用設備に障害が発生し、やむを得ない場合
- ③ 第一種電気通信事業者又はその他の電気通信事業者の提供する電気通信役務に起因して電気通信サービスの利用が不能になった場合
- ④ その他、運用上又は技術上当社が本サービスの一時的中断が必要と判断した場合

第 8 条 本サービスの終了

当社は、相当の周知期間をもって利用者に通知の上、利用者に対する本サービス及び本サービスの一部を終了することができるものとします。

2 前項の通知は、本サービス上での提示及び電子メールの送付によるものとし、その通知の効力は第 3 条の定めによります。

3 当社は第 1 項の方法による利用者に対する通知の後、本サービスを終了した場合には、利用者に対して本サービスの終了に伴い生じる損害、損失、その他の費用の賠償又は補償を免れるものとします。

4 本サービス終了時点において、本サービスを経由して発注されたポジションが保有中であった場合、当社でポジションを決済する場合があります。

第 9 条 個人情報の保護

当社は個人情報を適切に保護し、当社が別途当社サイト上に掲示するプライバシーポリシーを遵守します。

第 10 条 免責事項

当社は、本サービスの利用によって利用者が被った損害又は損失などについては、一切の責任を負わないものとします。

2 当社は、本サービスの利用に際して、第 2 条（規約の変更）、第 7 条（本サービス提供の中断）、及び第 8 条（本サービスの終了）があった場合等を含め、利用者が被った損害又は損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

3 当社は、利用者が本サービスの利用によって、他の利用者又は第三者に対して損害を与えた場合、その一切の責任を負わないものとします。

4 当社は、利用者が本サービスを通じて得る情報などについて、その完全性、正確性、確実性、有用性など、いかなる保証も行わないものとします。また情報の配信タイミングの適時性についても正確性を保証するものではなく、一切の責任を負わないものとします。

5 当社は、利用者が使用するいかなる機器、ソフトウェアについても、その動作保証を一切行わないものとします。

6 本サービスの利用の際に発生した、電話会社又は各種通信業者より請求される接続に関する費用は、利用者が自己責任において管理するものとし、当社は、いかなる保証も行わないものとします。

7 提供される売買システムの運用成績は、実際の結果であるか過去データによるテスト結果であるかにかかわらず、将来の運用成績や成功を保証するもので

はありません。従って、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負わないものとします。

8 本サービスのもつ自動発注機能は、取引方法の一つであり、自動発注の設定及び自動発注に対する全責任は利用者自身にあります。本サービスの不具合又は誤作動など、その損害が本サービスに起因する場合であっても、当社はその賠償責任を負わないものとします。

9 当社は、事前の予告なしに本システムに修正を施す権利を有します。

第 11 条 損害賠償の請求

利用者が本規約に反した行為又は不正若しくは違法に本サービスを利用することにより、当社に損害を与えた場合、当社は該当利用者に対して相応の損害賠償の請求(弁護士費用を含む)を行う場合があるものとします。

第 12 条 管轄裁判所

利用者と当社は、本規約に関連する紛争について、その訴額に応じて、東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意します。

◆ 本サービス利用に関する重要事項

1 本サービスは、別途当社と契約を締結した売買システムの提供企業（以下、シグナルプロバイダー）が電磁的方法で配信する売買システムのもと、利用者の自動売買の設定に基づき自動的に発注します。そのため、売買シグナルの発生から本サービスによる発注までタイムラグがあります。また、市場の流動性等により同じ売買シグナルによる発注であっても、利用者によって約定価格が異なる場合があります。

2 本サービス上に表示されている売買システムのパフォーマンスデータは、シグナルプロバイダーが提示するデータ、また、売買シグナルによる発注結果に基づき計算し、表示しているため、実際の売買結果と異なる場合があります。また、過去データについては、スプレッド等を考慮していないもの、また、ひまわり FX シストレ口座（以下、「シストレ口座」という。）とは異なったスプレッドを考慮しているものが含まれます。なお、助言手数料は考慮しておりません。

3 売買システムは予告なく登録を抹消する場合があります。売買システムの登録抹消時には、当該売買システムの売買シグナルによる保有中のポジションを登録抹消日時において当社の定める任意の価格により決済する場合があります。

4 本サービスの画面上で表示される保有ポジションの評価損益は、為替レート

のデータ取得タイミングおよび処理のタイミングによりタイムラグが発生する場合があります。なお、スワップ金利は、シストレ口座には反映されますが、本サービスには反映されません。

5 本サービス上に表示される「目安資金」は、運用するにあたり参考となる金額を表示しており、継続した運用を保証するものではありません。

6 本サービスの売買シグナルによって自動発注した際、注文及び約定結果が本サービスの画面上に反映されるまで時間が掛かる場合があります。

7 利用者は、自動売買による運用を開始する際、また、運用を停止する際は本サービス上で設定する必要があります。

8 本サービスは、本サービスに紐づく売買が発生した場合にその旨をメールにて通知する機能がありますが、利用者がこれを希望した場合は時間を問わず配信されます。

9 売買シグナルによる発注はシストレ口座にて執行されます。

10 本サービスでは定期的に利用者のシストレ口座内の証拠金残高（以下、「残高」）及び本サービスと紐づくポジション（以下、「ポジション」）を確認し、残高及びポジションが無い場合には、自動売買の設定を当社にて停止いたします。自動売買の設定を停止した場合、本サービスを継続して利用するには利用者が本サービス上から再度自動売買の設定を行う（運用を開始）必要があります。

11 新規注文および決済注文の執行中（処理中）には、当該処理完了後まで手動決済および売買システムの停止を行うことはできません。

12 取引時間の終了前は著しく流動性が低下することから、新規シグナルによる発注を見送る場合があります。

13 取引時間の開始直後または終了前は著しく流動性が低下することから、売買シグナルによる発注を一時的に待機する場合があります。

14 売買シグナルによる発注時、口座解約等が要因で売買が行えなかった場合、当社が自動売買の設定を停止（運用を停止）いたします。

15 売買シグナルによる発注時、通信環境に起因する接続不良やその他不具合が発生した場合、売買シグナルとの時間および価格の大幅な乖離を防ぐため、新規注文においては一定時間の経過をもって当該シグナルによる発注を停止し、その時の売買シグナルを見送る場合があります。

16 何らかの事由により本サービス上のポジションとシストレ口座のポジションに差異が確認された場合、ポジションを決済するなどの調整をする事があります。

17 本サービスの「手動決済」機能を利用した場合、シストレ口座に対し該当売買システムがその時点で保有する全てのポジションを決済する注文を発注しますが、自動売買の設定は継続されます。

- 18 ある 1 種類の売買シグナルにより保有した 1 個のポジションについて、接続先口座であるシストレ口座の取引画面上（本サービスとは異なる画面）で利用者が手動で全決済（例：10 万米ドルの買いポジションを手動で全決済）した場合、当該ポジションは本サービスにおいても決済されたと認識されますが、自動売買の設定は継続されます。
- 19 シグナルプロバイダー、また、本サービスのシステム障害により、本サービスの一部または全部が停止していた期間に発生し得る売買シグナルについては、遡って発生させることは原則いたしません。
- 20 本サービスの提供に重大な支障をきたす事象が発生した場合は、利用者に対し本サービス上やメールなどを用いて通知します。
- 21 本サービスに該当および関連する障害が発生した場合、利用者は当社が行う対応に従います。
- 22 本サービスは、本サービス利用規約及びシストレ口座に付随する全ての約款・規約・規定に準じます。
- 23 本サービスは投資の利便性を高めることを目的としたものであり、投資に当たっての意思決定、最終判断は利用者ご自身の裁量と責任でお願いします。

2014 年 11 月 3 日